

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2014-108232

(P2014-108232A)

(43) 公開日 平成26年6月12日(2014.6.12)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
A 6 3 F 7/02 (2006.01)	A 6 3 F 7/02 3 4 7	2 C 0 8 2
A 6 3 F 5/04 (2006.01)	A 6 3 F 7/02 3 4 9 Z	2 C 0 8 8
	A 6 3 F 7/02 3 4 8 Z	
	A 6 3 F 5/04 5 1 2 L	

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 21 頁)

(21) 出願番号	特願2012-263828 (P2012-263828)	(71) 出願人	000161806
(22) 出願日	平成24年11月30日 (2012.11.30)		京楽産業、株式会社
			愛知県名古屋市中区錦三丁目24番4号
		(74) 代理人	100095614
			弁理士 越川 隆夫
		(72) 発明者	泉山 友博
			愛知県名古屋市中白区中砂町420番地
			株式会社京楽内
		Fターム(参考)	2C082 CA02 CA03 EB06
			2C088 BA75 EA44

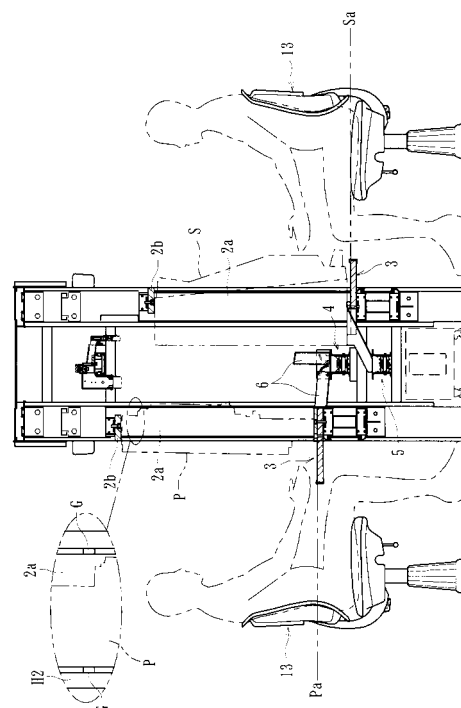
(54) 【発明の名称】 島設備

(57) 【要約】

【課題】解体することなくパチンコ遊技機及びスロットマシンのどちらも設置することができるとともに、パチンコ遊技機又はスロットマシンの何れが設置された場合であっても、当該パチンコ遊技機及びスロットマシンのそれぞれから排出された遊技球及びメダルを確実に円滑に回収させることができる島設備を提供する。

【解決手段】パチンコ遊技機P及びスロットマシンSから成る遊技機を任意選択的に設置可能な島設備であって、パチンコ遊技機Pから排出された遊技球を回収する遊技球回収手段4と、スロットマシンSから排出されたメダルを回収するメダル回収手段5とが上下に並設されるとともに、遊技球回収手段4がメダル回収手段5より上方の位置に配設されたものである。

【選択図】 図2



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

パチンコ遊技機及びスロットマシンから成る遊技機を任意選択的に設置可能な島設備であって、

前記パチンコ遊技機から排出された遊技球を回収する遊技球回収手段と、前記スロットマシンから排出されたメダルを回収するメダル回収手段とが上下に並設されるとともに、前記遊技球回収手段が前記メダル回収手段より上方の位置に配設されたことを特徴とする島設備。

【請求項 2】

前記パチンコ遊技機の方が前記スロットマシンより上方の位置に載置されたことを特徴とする請求項 1 記載の島設備。

10

【請求項 3】

前記遊技球回収手段及びメダル回収手段は、それぞれ独立した駆動源を具備するとともに、それぞれが任意速度で駆動され得ることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 記載の島設備。

【請求項 4】

前記パチンコ遊技機から排出された遊技球を前記遊技球回収手段まで案内する遊技球案内手段と、前記スロットマシンから排出されたメダルを前記メダル回収手段まで案内するメダル案内手段とを具備したことを特徴とする請求項 1～3 の何れか 1 つに記載の島設備。

20

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、パチンコ遊技機及びスロットマシンから成る遊技機を任意選択的に設置可能な島設備に関するものである。

【背景技術】

【0002】

パチンコ遊技機の島設備は、パチンコ店内ホールに設置され、複数のパチンコ遊技機が横並びに配設されるとともに、それらパチンコ遊技機に対して遊技球を補給するための補給レーン（遊技球補給手段）及び当該パチンコ遊技機から遊技球を回収するための回収レーン（遊技球回収手段）が配設されている。一方、パチスロ等のスロットマシンの島設備は、パチンコ遊技機の島設備と同様、パチンコ店内ホールに設置され、複数のスロットマシンが横並びに配設されるとともに、それらスロットマシンに対してメダルを補給するための補給コンベア（メダル補給手段）及び当該スロットマシンからメダルを回収するための回収コンベア（メダル回収手段）が配設されている。なお、かかる先行技術は、文献公知発明に係るものでないため、記載すべき先行技術文献情報はない。

30

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

しかしながら、上記従来の島設備においては、以下の如き問題があった。

40

パチンコ遊技機とスロットマシンとでは使用される遊技媒体が遊技球とメダルとで異なることから、1つの島設備にパチンコ遊技機とスロットマシンとを混合して設置させた場合、パチンコ遊技機から排出された遊技球とスロットマシンから排出されたメダルとが混在して回収されてしまう虞があった。しかるに、パチンコ店内のホールの有効利用や当該ホールにおけるレイアウトの自由度の向上等を目的として、1つの島設備にパチンコ遊技機とスロットマシンとを任意選択的に設置するニーズが高まりつつあり、これに対応べく本出願人は鋭意検討するに至った。

【0004】

本発明は、このような事情に鑑みてなされたもので、解体することなくパチンコ遊技機及びスロットマシンのどちらも設置することができるとともに、パチンコ遊技機又はスロ

50

ットマシンの何れが設置された場合であっても、当該パチンコ遊技機及びスロットマシンのそれぞれから排出された遊技球及びメダルを確実に円滑に回収させることができる島設備を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

【0005】

請求項1記載の発明は、パチンコ遊技機及びスロットマシンから成る遊技機を任意選択的に設置可能な島設備であって、前記パチンコ遊技機から排出された遊技球を回収する遊技球回収手段と、前記スロットマシンから排出されたメダルを回収するメダル回収手段とが上下に並設されるとともに、前記遊技球回収手段が前記メダル回収手段より上方の位置に配設されたことを特徴とする。

10

【0006】

請求項2記載の発明は、請求項1記載の島設備において、前記パチンコ遊技機の方が前記スロットマシンより上方の位置に載置されたことを特徴とする。

【0007】

請求項3記載の発明は、請求項1又は請求項2記載の島設備において、前記遊技球回収手段及びメダル回収手段は、それぞれ独立した駆動源を具備するとともに、それぞれが任意速度で駆動され得ることを特徴とする。

【0008】

請求項4記載の発明は、請求項1～3の何れか1つに記載の島設備において、前記パチンコ遊技機から排出された遊技球を前記遊技球回収手段まで案内する遊技球案内手段と、前記スロットマシンから排出されたメダルを前記メダル回収手段まで案内するメダル案内手段とを具備したことを特徴とする。

20

【発明の効果】

【0009】

請求項1の発明によれば、パチンコ遊技機から排出された遊技球を回収する遊技球回収手段と、スロットマシンから排出されたメダルを回収するメダル回収手段とが上下に並設されるとともに、遊技球回収手段がメダル回収手段より上方の位置に配設されたので、解体することなくパチンコ遊技機及びスロットマシンのどちらも設置することができるとともに、パチンコ遊技機又はスロットマシンの何れが設置された場合であっても、当該パチンコ遊技機及びスロットマシンのそれぞれから排出された遊技球及びメダルを確実に円滑に回収させることができる。

30

【0010】

すなわち、通常、パチンコ遊技機の方がスロットマシンより高い位置に設置されることから、パチンコ遊技機から排出される遊技球を回収する遊技球回収手段の方がスロットマシンから排出されるメダルを回収するメダル回収手段より上方の位置に配設することで、遊技機の規定の設置位置に応じた遊技球又はメダルの回収を行わせることができ、遊技球及びメダルの確実に円滑な回収を行わせることができるのである。

【0011】

請求項2の発明によれば、パチンコ遊技機の方がスロットマシンより上方の位置に載置されたので、パチンコ遊技機とスロットマシンとを混合させつつそれぞれを規定の設置状態にて容易かつ円滑に設置することができる。すなわち、島設備に設置される遊技機においては、パチンコ遊技機に対する操作位置（ハンドル位置）はスロットマシンに対する遊技位置（押圧ボタン位置）より高い位置にあり、パチンコ遊技機の方がスロットマシンより上方の位置にて遊技されるので、その遊技位置に応じた規定の設置状態とすることができるのである。

40

【0012】

請求項3の発明によれば、遊技球回収手段及びメダル回収手段は、それぞれ独立した駆動源を具備するとともに、それぞれが任意速度で駆動され得るので、回収すべき遊技媒体（遊技球又はメダル）に応じて駆動速度を設定することができ、より確実に円滑に遊技球又はメダルを回収させることができる。

50

【0013】

請求項4の発明によれば、パチンコ遊技機から排出された遊技球を遊技球回収手段まで案内する遊技球案内手段と、スロットマシンから排出されたメダルをメダル回収手段まで案内するメダル案内手段とを具備したので、パチンコ遊技機から排出された遊技球とスロットマシンから排出されたメダルとを区別して、これら遊技球及びメダルが混在してしまうのを回避しつつそれぞれを確実に回収させることができる。

【図面の簡単な説明】

【0014】

【図1】本発明の実施形態に係る島設備を示す全体正面図

【図2】同島設備を示す横断面図

10

【図3】同島設備における載置手段を示す全体正面図

【図4】同載置手段（載置台が前後方向第1位置にある状態）を示す縦断面図

【図5】同載置手段（載置台が前後方向第2位置にある状態）を示す縦断面図

【図6】同島設備における案内部を示す断面図

【図7】同載置手段における載置台を示す平面図及び背面図

【図8】図7におけるV I I I - V I I I 線断面図

【図9】同島設備における他の載置手段を示す全体正面図

【図10】同島設備における遊技球案内手段及びメダル案内手段を示す平面図

【図11】同島設備における遊技球案内手段を示す側面図

【図12】同島設備におけるメダル案内手段を示す側面図及び平面図

20

【図13】同島設備における遊技球案内手段及びメダル案内手段を示す断面図

【図14】同島設備における遊技球回収手段及びメダル回収手段を示す正面図

【図15】同島設備における遊技球回収手段及びメダル回収手段を示す平面図

【図16】同島設備における遊技球回収手段（メダル回収手段）を示す断面図

【図17】同島設備における遊技球補給手段及びメダル補給手段を示す平面図

【図18】同島設備における遊技球補給手段及びメダル補給手段を示す断面図

【図19】同島設備における遊技球補給手段における第1案内手段を示す正面図

【図20】同島設備におけるメダル補給手段における第2案内手段を示す正面図

【図21】同島設備に適用される遊技機用椅子を示す側面図

【図22】同遊技機用椅子の固定手段を構成する受け体を示す平面図及び側面図

30

【図23】同遊技機用椅子の固定手段を構成する固定プレートを示す平面図及び側面図

【図24】同遊技機用椅子を床に固定させた状態を示す断面図

【図25】同遊技機用椅子の固定位置を変更させた状態を示す模式図

【発明を実施するための形態】

【0015】

以下、本発明の実施形態について図面を参照しながら具体的に説明する。

本実施形態に係る島設備は、パチンコ遊技店内のホール等、遊技場の床に固定されるもので、図1、2に示すように、遊技球を遊技媒体として使用して遊技するパチンコ遊技機Pと、メダルを遊技媒体として使用して遊技するスロットマシンS（所謂「パチスロ」と称される遊技機）とから成る遊技機を任意選択的に設置可能とされるときともに、載置手段1と、遊技球回収手段4と、メダル回収手段5と、遊技球案内手段6と、メダル案内手段8と、遊技球補給手段11と、メダル補給手段12とを有して構成されている。

40

【0016】

本実施形態に係る島設備は、床面に固設されたフレーム部Fを筐体として構成されており、当該フレーム部Fの所定位置には、複数の柱部H1～H5が取り付けられるとともに、その隣接する柱部Hの間の部位には、載置台3を有した載置手段1が取り付けられている。かかる載置手段1は、図3～5に示すように、左右一对の側板部2aと、当該側板部2aを連結する下板部2c及び上板部2bとから成る枠体2を有し、載置台3が当該枠体2の所定部位に取り付けられて構成されている。

【0017】

50

枠体 2 は、一对の側板部 2 a と、一对の側板部 2 a の下部を互いに連結する下板部 2 c と、一对の側板部 2 a の上部を互いに連結する上板部 2 b とにより略口字状に構成されるとともに、載置台 3 を取り付け位置には固定板部 2 d が固定されている。かかる固定板部 2 d は、上板部 2 b 及び下板部 2 c と同様、一对の側板部 2 a を互いに連結するものとされとともに、載置台 3 を前後方向第 1 位置 P b (図 4 参照) と前後方向第 2 位置 S b (図 5 参照) との何れかで固定可能とされている。

【0018】

より具体的には、本実施形態に係る載置台 3 は、図 7、8 に示すように、下側板部 3 a と上側板部 3 b とを接合(接着等)させて成るもので、所定位置には、一端側に前進位置用ボルト挿通位置 h 1 及び他端側に後退位置用ボルト挿通位置 h 2 がそれぞれ設定された長孔 h が形成されている。なお、同図中符号 b は、下側板部 3 a の突端部及び上面と、上側板部 3 b の突端部及びその近傍を覆って保護する金属製板材を示している。

【0019】

そして、固定板部 2 d には、載置台 3 の前進位置用ボルト挿通位置 h 1 又は後退位置用ボルト挿通位置 h 2 と合致し得るボルト孔がそれぞれ形成されており、図 4 に示すように、前進位置用ボルト挿通位置 h 1 と固定板部 2 d のボルト孔を合致させつつボルト B 2 を螺合させることにより、載置台 3 を前後方向第 1 位置 P b にて固定板部 2 d に固定させ得るとともに、図 5 に示すように、後退位置用ボルト挿通位置 h 2 と固定板部 2 d のボルト孔を合致させつつボルト B 2 を螺合させることにより、載置台 3 を前後方向第 2 位置 S b にて固定板部 2 d に固定させ得るよう構成されている。

【0020】

すなわち、本実施形態に係る載置台 3 は、載置された遊技機(パチンコ遊技機 P 又はスロットマシン S)に応じて前後方向(図 3 における紙面垂直方向)に移動して所定位置にて固定可能とされており、パチンコ遊技機 P が載置された状態の前後方向第 1 位置 P b (図 4 参照) と、スロットマシン S が載置された状態の前後方向第 2 位置 S b (図 5 参照) との間で移動可能とされとともに、当該前後方向第 1 位置 P b の方が前後方向第 2 位置 S b より前方の位置(遊技者側に突出した位置)に設定されている。

【0021】

また、枠体 2 を構成する上板部 2 b は、載置台 3 に載置された遊技機(パチンコ遊技機 P 又はスロットマシン S)の上部を支持し得る位置に設定されている。しかして、本実施形態に係る載置手段 1 は、枠体 2 に対して載置台 3 が前後に移動可能とされ、かつ、当該載置台 3 に載置された遊技機の上部を上板部 2 b にて支持するものとされている。これにより、載置台 3 上に載置された遊技機(パチンコ遊技機 P 又はスロットマシン S)を枠体 2 に対して確実に安定して固定することができる。

【0022】

さらに、載置手段 1 が取り付けられる柱部(H 1 ~ H 5)には、図 6 に示すように、載置手段 1 を構成する枠体 2 の上下方向に対する移動を案内する案内部 H 2 a が形成されている。なお、柱部 H 2 に形成された案内部 H 2 a について説明するが、他の柱部に形成された案内部も同様の構成である。案内部 H 2 a は、柱部(H 1 ~ H 5)の内壁に上下方向に延びて形成された溝形状から成り、この溝形状に枠体 2 の側板部 2 a が上下方向に移動可能に嵌合されることにより、枠体 2 の上下方向に対する移動を案内し得るようになって

【0023】

一方、下板部 2 c の両端部には、それぞれ金属製の固定ブラケット a が取り付けられており、これら固定ブラケット a を介してボルト B 1 を柱部(H 1 ~ H 5)に対して螺合させることにより、枠体 2 及び載置台 3 が所定高さにて固定され得るようになってい

【0024】

このように、本実施形態に係る載置手段 1 は、遊技機を載置可能な載置台 3 と枠体 2 とが島設備に対して上下方向に移動可能とされており、載置台 3 に載置される遊技機に応じて上下方向に移動して所定高さにて固定可能とされているのである。

10

20

30

40

50

また、本実施形態に係る載置台 3 は、図 2 に示すように、枠体 2 と共に上下方向に移動可能とされ、パチンコ遊技機 P が載置された状態の第 1 位置 P a と、スロットマシン S が載置された状態の第 2 位置 S a との間で移動可能とされるとともに、当該第 1 位置 P a の方が第 2 位置 S a より高い位置に設定されている。すなわち、柱部（H 1 ～ H 5）の内壁には、上下一対のボルト孔が形成されており、固定ブラケット a に形成されたボルト孔が上側のボルト孔と合致した状態でボルト B 1 にて螺合させると、パチンコ遊技機 P が載置された状態の第 1 位置 P a にて載置手段 1 を固定させ得るとともに、固定ブラケット a に形成されたボルト孔が下側のボルト孔と合致した状態でボルト B 1 にて螺合させると、スロットマシン S が載置された状態の第 2 位置 S a にて載置手段 1 を固定させ得ようになっている。

10

【0025】

なお、枠体 2 の側板部 2 a には、樹脂材から成るブッシュ G が取り付けられており、当該ブッシュ G を介在させつつ案内部 H 2 a に側板部 2 a が嵌合した状態とされている。これにより、載置手段 1 を上下方向に移動させる際、ブッシュ G を介して枠体 2 の側板部 2 a を案内部 H 2 a にて円滑に摺動させることができるとともに、当該案内部 H 2 a に対する側板部 2 a の嵌合をより確実に行わせることができる。

【0026】

以上のように、本実施形態に係る載置台 3 は、パチンコ遊技機 P を載置させる際は、固定板部 2 d に対して前後方向第 1 位置 P b に固定されるとともに、柱部（H 1 ～ H 5）に対して上側の位置である第 1 位置 P a に固定され、かつ、スロットマシン S を載置させる際は、固定板部 2 d に対して前後方向第 2 位置 S b に固定されるとともに、柱部（H 1 ～ H 5）に対して下側の位置である第 2 位置 S a に固定されるのである。そして、前後方向第 1 位置 P b の方が前後方向第 2 位置 S b より前方の位置（遊技者側に突出した位置）に設定されているとともに、第 1 位置 P a の方が第 2 位置 S a より高い位置に設定されている。

20

【0027】

また、本実施形態においては、隣接する柱部（H 1 ～ H 5）の離間寸法を任意設定することにより、上記の如く遊技機を 2 台左右に並べて載置可能な載置手段 1 が取り付けられているとともに、図 9 に示すように、遊技機を 1 台載置可能な載置手段 1'（一对の側板部 2' a と、下板部 2' c 及び上板部 2' b と、固定板部 2' d とを有する載置手段 1'）が取り付けられている。かかる載置手段 1' は、載置台 3' の幅寸法が遊技機 1 台分に設定された点においては幅寸法が遊技機 2 台分に設定された載置手段 1 と相違するものの、その他においては、上記した載置手段 1 と同様の構成及び機能を有するものである。

30

【0028】

遊技球回収手段 4 は、パチンコ遊技機 P から排出された遊技球を回収するためのもので、図 1 に示すように、島設備の長手方向に沿って延設された搬送コンベアにて構成されている。かかる遊技球回収手段 4 は、図 14 ～ 16 に示すように、駆動源としてのモータ M 1 と、該モータ M 1 の駆動力により回転する搬送体 c 1 と、該搬送体 c 1 を懸架する駆動プーリ P 1 及び従動プーリ P 2（図 1 参照）とを有して構成されている。

【0029】

搬送体 c 1 は、樹脂部品を長手方向に複数組み合わせた無端状部材から成るもので、図 16（a）に示すように、その搬送面には、搬送部 e と、凸部 d と、孔部 g とが形成されている。そして、パチンコ遊技機 P から排出されて搬送体 c 1 に至った遊技球 y は、同図に示すように、その下部が孔部 g に嵌りつつ当該搬送体 c 1 の回転方向に搬送されることとなる。また、搬送体 c 1 の搬送部（図中上部の往動側）の下面には、同図に示すように、板材 f が延設されており、当該板材 f の上面において搬送体 c 1 の搬送部が摺動し得よう構成されている。

40

【0030】

メダル回収手段 5 は、スロットマシン S から排出されたメダルを回収するためのもので、図 1 に示すように、島設備の長手方向に沿って延設された搬送コンベアにて構成されて

50

いる。かかるメダル回収手段 5 は、図 1 4 ～ 1 6 に示すように、駆動源としてのモータ M 2 と、該モータ M 2 の駆動力により回転する搬送体 c 2 と、該搬送体 c 2 を懸架する駆動プーリ P 3 及び従動プーリ P 4（図 1 参照）とを有して構成されている。

【0031】

搬送体 c 2 は、搬送体 c 1 と同様、樹脂部品を長手方向に複数組み合わせた無端状部材から成るもので、図 1 6（b）に示すように、その搬送面には、搬送部 e と、凸部 d と、孔部 g とが形成されている。そして、スロットマシン S から排出されて搬送体 c 2 に至ったメダル q は、同図に示すように、凸部 d に引っ掛かりつつ当該搬送体 c 2 の回転方向に搬送されることとなる。また、搬送体 c 2 の搬送部（図中上部の往動側）の下面には、同図に示すように、板材 f が延設されており、当該板材 f の上面において搬送体 c 2 の搬送部が摺動し得るよう構成されている。

10

【0032】

ここで、本実施形態においては、図 1 3 に示すように、遊技球回収手段 4 を構成する搬送コンベアは、島設備のフレーム F a 上に配設されるとともに、メダル回収手段 5 を構成する搬送コンベアは、フレーム F a より下方に位置する島設備のフレーム F b 上に配設されている。すなわち、本実施形態においては、島設備内において、遊技球回収手段 4 とメダル回収手段 5 とが上下に並設されるとともに、遊技球回収手段 4 の方がメダル回収手段 5 より上側に位置しているのである。

【0033】

また、本実施形態に係る遊技球回収手段 4 及びメダル回収手段 5 は、それぞれ独立した駆動源としてのモータ M 1、M 2 を具備するとともに、それぞれが任意速度で駆動され得るよう構成されている。これにより、遊技球回収手段 4 の搬送体 c 1 の回転速度（搬送速度）とメダル回収手段 5 の搬送体 c 2 の回転速度（搬送速度）とを異ならせることができ、例えば遊技球回収手段 4 の搬送体 c 1 の回転速度をメダル回収手段 5 の搬送体 c 2 の回転速度より遅く設定することにより、遊技球を確実に安定して搬送させることができる。なお、図 1 5 中符号 M 1 a、M 2 a は、モータ M 1、M 2 の出力軸を示しており、当該出力軸 M 1 a と駆動プーリ P 1、及び出力軸 M 2 a と駆動プーリ P 3 とが連結され、モータ M 1、M 2 の駆動力が搬送体 c 1、c 2 にそれぞれ伝達され得るようになっている。

20

【0034】

さらに、本実施形態に係る遊技球回収手段 4 及びメダル回収手段 5 は、図 1 3 に示すように、島設備の幅方向 W に対して中央で延設されている。すなわち、遊技球回収手段 4 及びメダル回収手段 5 は、島設備の一方の面に設置された遊技機（例えば、同図に示すように、左側の面に設置されたパチンコ遊技機 P）との間の離間寸法と、他方の面に設置された遊技機（例えば、同図に示すように、右側の面に設置されたスロットマシン S）との間の離間寸法とが略同一とされつつ島設備の長手方向に延設されているのである。

30

【0035】

遊技球回収手段 4 の上部には、図 1 1、1 3 に示すように、パチンコ遊技機 P から排出された遊技球を遊技球回収手段 4 まで案内する遊技球案内手段 6 が配設されている。かかる遊技球案内手段 6 は、遊技球回収手段 4 の左右に配設された受け部材から成り、それぞれの遊技球案内手段 6 は、支持フレーム 7 にて揺動可能に支持されている。具体的には、遊技球案内手段 6 は、支持フレーム 7 に形成された揺動軸 L を中心に揺動可能とされ、遊技球を受け得る受け位置（図 1 1 の左側の状態）と、上方に跳ね上げられた跳ね上げ位置（同図の右側の状態）との間を移動可能とされている。

40

【0036】

また、遊技球案内手段 6 は、図 1 0 に示すように、載置手段 1（載置台 3）の幅と対応した幅寸法に設定されており、島設備の長手方向に亘って複数形成されている。しかして、パチンコ遊技機 P が載置された載置手段 1 に対応する遊技球案内手段 6 は、遊技球を受け得る受け位置とされ、スロットマシン S が載置された載置手段 1 に対応する遊技球案内手段 6 は、上方に跳ね上げられた跳ね上げ位置とされる。なお、遊技球案内手段 6 は、遊技球を受け得る受け位置のとき、遊技球回収手段 4 に向かって所定角度傾斜した状態とさ

50

れている。これにより、パチンコ遊技機 P から排出されて落下した遊技球は、遊技球案内手段 6 にて受けられ、そこから自重により転がって遊技球回収手段 4 に至るようになっている。

【0037】

一方、載置手段 1 に取り付けられた載置台 3 は、図 7、10 に示すように、遊技機を載置する部位の近傍に切欠き k が形成されており、その載置台 3 に載置されたスロットマシン S から排出されたメダルをメダル回収手段 5 まで案内するメダル案内手段 8 が当該切欠き k に取付可能とされている。かかるメダル案内手段 8 は、図 12 に示すように、上部に形成された開口部 8 a にてメダルを受け得るとともに、そのメダルを下部に形成された開口部 8 b から排出させ得るものである。

10

【0038】

このメダル案内手段 8 は、スロットマシン S が載置された載置手段 1 の切欠き k に対して任意選択的に取り付けられるものとされ、当該切欠き k に取り付けられた状態において、上部の開口部 8 a が上方を臨むようになっており、スロットマシン S から排出されて落下するメダルを受け得るとともに、下方の開口部 8 b がメダル回収手段 5 に臨むようになっており、上方の開口部 8 a で受けたメダルをメダル回収手段 5 まで案内し得るよう構成されている。

【0039】

なお、スロットマシン S が載置された載置手段 1 にパチンコ遊技機 P を載置させる場合、メダル案内手段 8 を切欠き k から取り外すとともに、遊技球案内手段 6 を跳ね上げ位置から受け位置に揺動させる。また、パチンコ遊技機 P が載置された載置手段 1 にスロットマシン S を載置させる場合、遊技球案内手段 6 を受け位置から跳ね上げ位置に揺動させるとともに、メダル案内手段 8 を切欠き k に取り付けるとされている。

20

【0040】

本実施形態に係る島設備の一方の端部（遊技球及びメダルが搬送される側）には、図 1 に示すように、遊技球揚送手段 9 及びメダル揚送手段 10 がそれぞれ配設されており、遊技球回収手段 4 で搬送された遊技球を遊技球揚送手段 9 にて上方に揚送するとともに、メダル回収手段 5 で搬送されたメダルをメダル揚送手段 10 にて上方に揚送し得るよう構成されている。そして、これら遊技球揚送手段 9 及びメダル揚送手段 10 にて揚送された遊技球及びメダルは、それぞれ遊技球補給手段 11 及びメダル補給手段 12 に至るようになっている。

30

【0041】

遊技球補給手段 11 及びメダル補給手段 12 は、島設備の上部において当該島設備の長手方向に沿って延設されたもので、図 17、18 に示すように、左右に並設された搬送コンベアから成る。すなわち、図 18 に示すように、搬送コンベアを構成する本体 f 1 の略中央に仕切り部材 f 2 を取り付けるとともに、当該仕切り部材 f 2 で隔成された同図右側の部位を遊技球を搬送するための遊技球補給手段 11 とし、同図左側の部位をメダルを搬送するためのメダル補給手段 12 としているのである。

【0042】

遊技球補給手段 11 は、パチンコ遊技機 P に遊技球を補給するためのもので、図 1 に示すように、モータ M 3 の出力軸と連結された駆動プーリ P 5 と従動プーリ P 6 との間に懸架されつつ回動可能な無端状の搬送ベルト 11 a を有して構成されている。また、本体 f 1 の側面（図 17、18 中右側の側面）には、当該図 17、18 に示すように、延設部 f 3 が形成されており、当該延設部 f 3 の縁部には側壁が立設されており、その側壁には、図 17 に示すように、複数の開口部 t 1 が形成されている。

40

【0043】

かかる開口部 t 1 は、遊技機（パチンコ遊技機 P 及びスロットマシン S）が設置される部位に対応した位置にそれぞれ形成されており、パチンコ遊技機 P が設置される部位に対応した開口部 t 1 には、パチンコ遊技機 P に遊技球を案内する第 1 案内手段 A 1 が取り付け可能とされている。この第 1 案内手段 A 1 は、図 19 に示すように、パチンコ遊技機 P

50

まで延設された案内部材 D 1（例えば蛇腹状部材）が取り付けられており、延設部 f 3 を転がった遊技球を受け得るとともに、その遊技球を案内部材 D 1 を介してパチンコ遊技機 P まで案内し得るよう構成されている。

【0044】

メダル補給手段 1 2 は、スロットマシン S にメダルを補給するためのもので、図 1 に示すように、モータ M 3 の出力軸と連結された駆動プーリ P 5 と従動プーリ P 6 との間に懸架されつつ回動可能な無端状の搬送ベルト 1 2 a を有して構成されている。すなわち、遊技球補給手段 1 1 及びメダル補給手段 1 2 は、駆動源としてのモータ M 3 を共用しつつそれぞれ独立した搬送ベルト 1 1 a、1 2 a を有しているのである。なお、遊技球補給手段 1 1 及びメダル補給手段 1 2 のそれぞれにモータ等の駆動源を配設し、搬送ベルト 1 1 a、1 2 a をそれぞれ回動させるようにしてもよい。

10

【0045】

また、本体 f 1 の側面（図 1 7、1 8 中左側の側面）には側壁が立設されており、その側壁には、図 1 7 に示すように、複数の開口部 t 2 が形成されている。かかる開口部 t 2 は、遊技機（パチンコ遊技機 P 及びスロットマシン S）が設置される部位に対応した位置にそれぞれ形成されており、パチンコ遊技機 P が設置される部位に対応した開口部 t 2 には、蓋部 I が取り付けられるとともに、スロットマシン S が設置される部位に対応した開口部 t 2 には、スロットマシン S にメダルを案内する第 2 案内手段 A 2 が取り付け可能とされている。

【0046】

20

この第 2 案内手段 A 2 は、図 2 0 に示すように、スロットマシン S まで延設された案内部材 D 2（例えば蛇腹状部材）が取り付けられており、振り分け手段 E にて振り分けられたメダルを受け得るとともに、そのメダルを案内部材 D 2 を介してスロットマシン S まで案内し得るよう構成されている。かかる振り分け手段 E は、振り分け板材 E a と、通電により作動して振り分け板材 E a を上下動させるソレノイド E b とを有しており、当該振り分け板材 E a がソレノイド E b の作動により下降（図 2 0 における 2 点鎖線で示す状態から実線で示す状態に移動）すると、搬送ベルト 1 2 a に近接し、当該搬送ベルト 1 2 a にて搬送されるメダルが第 2 案内手段 A 2 側に至るようになっている。しかして、所望の振り分け手段 E におけるソレノイド E b を選択的に通電することにより、搬送ベルト 1 2 にて搬送される過程のメダルを第 2 案内手段 A 2 によりスロットマシン S まで案内して補給することが可能とされている。

30

【0047】

上記したように、本実施形態に係る島設備においては、遊技球補給手段 1 1 からパチンコ遊技機 P に遊技球を案内する第 1 案内手段 A 1 と、メダル補給手段 1 2 からスロットマシン S にメダルを案内する第 2 案内手段 A 2 とを有するとともに、設置される遊技機（パチンコ遊技機 P 又はスロットマシン S）に応じて第 1 案内手段 A 1 及び第 2 案内手段 A 2 が遊技球補給手段 1 1 又はメダル補給手段 1 2 の任意位置に設置可能とされている。

【0048】

しかるに、遊技球補給手段 1 1 にてパチンコ遊技機 P に補給された遊技球は、当該パチンコ遊技機 P にて遊技媒体として使用された後、遊技球回収手段 4 にて再び回収されることとなり、島設備内において循環することとなる。また、メダル補給手段 1 2 にてスロットマシン S に補給されたメダルは、当該スロットマシン S にて遊技媒体として使用された後、メダル回収手段 5 にて再び回収されることとなり、島設備内において循環することとなる。

40

【0049】

またさらに、本実施形態において、パチンコ遊技機 P 及びスロットマシン S から成る遊技機を任意選択的に設置可能な島設備のパチンコ遊技機 P 又はスロットマシン S と対向した位置には、図 2 1 に示すように、遊技者が着座しつつ遊技可能とされた遊技機用椅子 1 3 が設置されている。この遊技機用椅子 1 3 は、同図に示すように、遊技者が着座可能な着座部 1 3 a と、着座部 1 3 a の下部から延設された脚部 1 3 b と、着座部 1 3 a の背面

50

側に形成された背もたれ部 1 3 c とを有するとともに、固定手段 N（図 2 4 参照）にて床に固定されている。

【0050】

固定手段 N は、対向した位置に設置される遊技機（パチンコ遊技機 P 又はスロットマシン S）に応じて遊技機用椅子 1 3 を前後方向（遊技機に対して近接又は離間する方向）又は左右方向（島設備の延設方向）に移動自在としつつ床に対して固定させ得るもので、図 2 4 に示すように、脚部 1 3 b の下端部に形成された受け体 1 3 d と、床に固定されるとともに受け体 1 3 d を任意位置で固定可能な固定プレート 1 4 とから成る。

【0051】

受け体 1 3 d は、図 2 2 に示すように、脚部 1 3 b の下端部を挿通可能とされるときに、所定位置に孔 1 3 d b が形成されており、当該孔 1 3 d b を介して脚部 1 3 b を固定させるための部材を挿通させることにより、受け体 1 3 d と脚部 1 3 b とが連結されている。なお、受け体 1 3 d と脚部 1 3 b との連結は、汎用的な連結手段（ボルト等の締結手段等）を用いたものであれば足りる。

【0052】

また、受け体 1 3 d は、その下端に円板状のフランジ部 1 3 d a が形成されており、当該フランジ部 1 3 d a には、複数（本実施形態においては 5 つ）の取付孔 i が略同心円上に形成されている。これら取付孔 i には、後述する取付用のボルト B 4（図 2 4 参照）が挿通可能とされている。なお、フランジ部 1 3 d a は、受け体 1 3 d と一体のもの或いは

【0053】

固定プレート 1 4 は、図 2 3 に示すように、矩形状の板状部材から成り、その隅部に形成された固定孔 m と、所定位置に形成された複数の取付孔 j とを有している。固定孔 m には、固定用のボルト B 3（図 2 4 参照）が挿通可能とされており、当該ボルト B 3 を床に螺合させることにより、固定プレート 1 4 を遊技場のホールにおける床に固定可能とされている。

【0054】

また、固定プレート 1 4 に形成された取付孔 j は、受け体 1 3 d に形成された取付孔 i と合致し得るとともに、その内周縁面に取付用のボルト B 4 の雄ネジと螺合可能な雌ネジが形成されたものである。そして、床に固定された固定プレート 1 4 における任意の取付孔 j に対し、受け体 1 3 d における任意の取付孔 i を合致させつつボルト B 4 を螺合させることにより、当該受け体 1 3 d を任意位置で固定させることができ、遊技機用椅子 1 3 を対向する遊技機に応じて前後方向又は左右方向に移動自在としつつ床に対して固定させることができる。

【0055】

例えば、対向する遊技機がパチンコ遊技機 P である場合、図 2 5（a）で示す如く、固定プレート 1 4 において予め設定された所定の取付孔 j に対し、受け体 1 3 d における所定の取付孔 i を合致させつつボルト B 4 を螺合させることにより、当該受け体 1 3 d を任意位置で固定させるとともに、対向する遊技機がスロットマシン S である場合、当該スロットマシン S の種類や付随して取り付けられる台間装置に応じて、同図（b）（c）に示す如く、固定プレート 1 4 において予め設定された所定の取付孔 j に対し、受け体 1 3 d における所定の取付孔 i を合致させつつボルト B 4 を螺合させることにより、当該受け体 1 3 d を任意位置で固定させる。

【0056】

上記実施形態によれば、パチンコ遊技機 P から排出された遊技球を回収する遊技球回収手段 4 と、スロットマシン S から排出されたメダルを回収するメダル回収手段 5 とが上下に並設されるときに、遊技球回収手段 4 がメダル回収手段 5 より上方の位置に配設されたので、解体することなくパチンコ遊技機 P 及びスロットマシン S のどちらも設置することができるとともに、パチンコ遊技機 P 又はスロットマシン S の何れが設置された場合であっても、当該パチンコ遊技機 P 及びスロットマシン S のそれぞれから排出された遊技球

及びメダルを確実に円滑に回収させることができる。

【0057】

すなわち、通常、パチンコ遊技機 P の方がスロットマシン S より高い位置に設置されることから、パチンコ遊技機 P から排出される遊技球を回収する遊技球回収手段 4 の方がスロットマシン S から排出されるメダルを回収するメダル回収手段 5 より上方の位置に配設することで、遊技機の規定の設置位置に応じた遊技球又はメダルの回収を行わせることができ、遊技球及びメダルの確実に円滑な回収を行わせることができるのである。

【0058】

特に、本実施形態において、パチンコ遊技機 P の方がスロットマシン S より上方の位置に載置されたので、パチンコ遊技機 P とスロットマシン S とを混合させつつそれぞれを規定の設置状態にて容易かつ円滑に設置することができる。すなわち、島設備に設置される遊技機においては、パチンコ遊技機 P に対する操作位置（ハンドル位置）はスロットマシン S に対する遊技位置（押圧ボタン位置）より高い位置にあり、パチンコ遊技機 P の方がスロットマシン S より上方の位置にて遊技されるので、その遊技位置に応じた規定の設置状態とすることができるのである。

【0059】

またさらに、本実施形態に係る遊技球回収手段 4 及びメダル回収手段 5 は、それぞれ独立した駆動源（具体的には、モータ M 1 及びモータ M 2）を具備するとともに、それぞれが任意速度で駆動され得るので、回収すべき遊技媒体（遊技球又はメダル）に応じて駆動速度を設定（例えば遊技球回収手段 4 の搬送速度の方がメダル回収手段 5 の搬送速度より遅く設定する等）することができ、より確実に円滑に遊技球又はメダルを回収させることができる。

【0060】

さらに、上記実施形態によれば、遊技機を載置可能な載置台 3 を有するとともに、該載置台 3 に載置される遊技機に応じて上下方向に移動可能とされ、かつ、所定高さにて固定可能とされた載置手段 1 を具備したので、パチンコ遊技機 P 及びスロットマシン S を低コストにて任意に設置することができるとともに、パチンコ遊技機 P とスロットマシン S とを混合させつつそれぞれを規定の設置状態にて容易かつ円滑に設置することができる。

【0061】

特に、本実施形態に係る載置台 3 は、パチンコ遊技機 P が載置された状態の第 1 位置 P a と、スロットマシン S が載置された状態の第 2 位置 S a との間で移動可能とされとともに、当該第 1 位置 P a の方が第 2 位置 S a より高い位置に設定されたので、パチンコ遊技機 P とスロットマシン S とを混合させつつそれぞれを規定の設置状態にて円滑かつ確実に設置することができる。

【0062】

また、本実施形態に係る載置手段 1 は、左右一对の側板部 2 a と、当該側板部 2 a を連結する下板部 2 c 及び上板部 2 b とから成る枠体 2 を有し、載置台 3 が当該枠体 2 に取り付けられて構成されるとともに、当該載置台 3 に載置された遊技機（パチンコ遊技機 P 又はスロットマシン S）の上部を上板部 2 b にて支持するので、載置台 3 を含む枠体 2 全体を遊技機に応じて上下方向に移動することができ、遊技機を設置する際の作業性をより向上させることができる。さらに、枠体 2 の上下方向に対する移動を案内する案内部（H 2 a）が形成されたので、パチンコ遊技機 P とスロットマシン S とを混合させつつそれぞれを規定の設置状態にてより円滑かつ確実に設置することができる。

【0063】

またさらに、本実施形態によれば、パチンコ遊技機 P から排出された遊技球を回収する遊技球回収手段 4 と、スロットマシン S から排出されたメダルを回収するメダル回収手段 5 とが上下に並設されるとともに、遊技球回収手段 4 の方がメダル回収手段 5 より上側に位置するので、パチンコ遊技機 P 及びスロットマシン S から排出される遊技球及びメダルの回収を確実に円滑に行わせることができる。

【0064】

また、本実施形態に係る載置台 3 は、遊技機（具体的には、スロットマシン S）を載置する部位の近傍に切欠き k が形成され、スロットマシン S から排出されたメダルをメダル回収手段 5 まで案内するメダル案内手段 8 が当該切欠き k に取付可能とされたので、載置手段 1（具体的には、載置台 3）にスロットマシン S を載置させた際のメダルの回収を確実に行わせることができる。

【0065】

さらに、本実施形態によれば、遊技機を載置可能とされるとともに載置される遊技機に応じて前後方向に移動して所定位置にて固定可能とされた載置台 3 が取り付けられた載置手段 1 を具備したので、パチンコ遊技機 P 及びスロットマシン S を低コストにて任意に設置することができるとともに、パチンコ遊技機 P とスロットマシン S とを混合させつつそれぞれを規定の設置状態にて容易かつ円滑に設置することができる。

10

【0066】

特に、本実施形態に係る載置台 3 は、パチンコ遊技機 P が載置された状態の前後方向第 1 位置 P b と、スロットマシン S が載置された状態の前後方向第 2 位置 S b との間で移動可能とされるとともに、当該前後方向第 1 位置 P b の方が前後方向第 2 位置 S b より前方の位置に設定されたので、パチンコ遊技機 P とスロットマシン S とを混合させつつそれぞれを規定の設置状態にて円滑かつ確実に設置することができる。

【0067】

またさらに、本実施形態によれば、パチンコ遊技機 P から排出された遊技球を遊技球回収手段 4 まで案内する遊技球案内手段 6 を具備したので、載置手段 1 にパチンコ遊技機 P を載置させた際の遊技球の回収を確実に行わせることができる。加えて、本実施形態によれば、遊技球案内手段 6 と、メダル案内手段 8 とを具備したので、パチンコ遊技機 P から排出された遊技球とスロットマシン S から排出されたメダルとを区別して、これら遊技球及びメダルが混入してしまうのを回避しつつそれぞれを確実に回収させることができる。

20

【0068】

さらに、本実施形態に係る載置手段 1 は、左右一对の側板部 2 a と、当該側板部 2 a を連結する下板部 2 c 及び上板部 2 b とから成る枠体 2 を有し、載置台 3 が当該枠体 2 に取り付けられて構成されるとともに、当該枠体 2 に対して載置台 3 が前後に移動可能とされ、かつ、当該載置台 3 に載置された遊技機（パチンコ遊技機 P 又はスロットマシン S）の上部を上板部 2 b にて支持するので、載置する遊技機に応じて載置台 3 を前後させつつその遊技機の上部を支持させることができ、遊技機を設置する際の作業性をより向上させることができる。

30

【0069】

また、本実施形態によれば、パチンコ遊技機 P から排出された遊技球を回収する遊技球回収手段 4 と、スロットマシン S から排出されたメダルを回収するメダル回収手段 5 とが上下に並設されるとともに、当該遊技球回収手段 4 及びメダル回収手段 5 は、島設備の幅方向 W に対して中央で延設されたので、パチンコ遊技機 P とスロットマシン S とを混合して設置させた場合であっても、当該パチンコ遊技機 P 及びスロットマシン S のそれぞれから排出された遊技球及びメダルを確実に円滑に回収させることができる。

40

【0070】

すなわち、上述したように、通常、パチンコ遊技機 P の方がスロットマシン S より高い位置に設置されることから、パチンコ遊技機 P から排出される遊技球を回収する遊技球回収手段 4 の方がスロットマシン S から排出されるメダルを回収するメダル回収手段 5 より上方の位置に配設することで、遊技機の規定の設置位置に応じた遊技球又はメダルの回収を行わせることができ、遊技球及びメダルの確実に円滑な回収を行わせることができるのである。

【0071】

加えて、遊技球回収手段 4 及びメダル回収手段 5 が島設備の幅方向 W に対して中央で延設されたので、島設備における一方の面に設置された遊技機から遊技球回収手段 4 及びメ

50

ダル回収手段 5 までの離間寸法と、島設備における他方の面に設置された遊技機から遊技球回収手段 4 及びメダル回収手段 5 までの離間寸法とを略同一とすることができ、パチンコ遊技機から排出された遊技球の回収とスロットマシンから排出されたメダルの回収とを円滑かつ確実にに行わせることができる。

【0072】

さらに、本実施形態によれば、パチンコ遊技機 P に遊技球を補給する遊技球補給手段 1 1 と、スロットマシン S にメダルを補給するメダル補給手段 1 2 とを有するとともに、当該遊技球補給手段 1 1 及びメダル補給手段 1 2 は、左右に並設された搬送コンベアから成るので、パチンコ遊技機 P とスロットマシン S とを混合して設置させた場合であっても、当該パチンコ遊技機 P 及びスロットマシン S のそれぞれに補給する遊技球及びメダルを確実にかつ円滑に補給させることができる。

10

【0073】

特に、本実施形態においては、遊技球補給手段 1 1 からパチンコ遊技機 P に遊技球を案内する第 1 案内手段 A 1 と、メダル補給手段 1 2 からスロットマシン S にメダルを案内する第 2 案内手段 A 2 とを有するとともに、設置される遊技機に応じて第 1 案内手段 A 1 及び第 2 案内手段 A 2 が遊技球補給手段 1 1 又はメダル補給手段 1 2 の任意位置に設置可能とされたので、設置島に対して任意の位置にパチンコ遊技機 P 又はスロットマシン S を設置することができる。

【0074】

また、本実施形態に係る遊技球補給手段 1 1 及びメダル補給手段 1 2 は、それぞれ独立した搬送ベルト 1 1 a、1 2 a を有するので、遊技球補給手段 1 1 又はメダル補給手段 1 2 における搬送ベルト 1 1 a、1 2 a の何れか一方が破損又は変形した際、その搬送ベルトのみ交換することができる。また、遊技媒体（遊技球又はメダル）に応じた搬送面を有した搬送ベルト 1 1 a、1 2 a を用いることができ、より確実にかつ円滑に遊技球及びメダルを搬送して対応する遊技機に補給させることができる。

20

【0075】

なお、本実施形態に適用された遊技機用椅子 1 3 によれば、対向した位置に設置される遊技機に応じて前後方向又は左右方向に移動自在としつつ床に対して固定させ得る固定手段 N を具備したので、パチンコ遊技機 P とスロットマシン S とを任意に混合して設置させた場合であっても、パチンコ遊技機 P 又はスロットマシン S に対向した位置に遊技機用椅子 1 3 を容易かつ確実に設置させることができる。

30

【0076】

また、本実施形態に適用された遊技機用椅子 1 3 は、遊技者が着座可能な着座部 1 3 a と、該着座部 1 3 a の下部から延設された脚部 1 3 b とを有するとともに、固定手段 N は、脚部 1 3 b の下端部に形成された受け体 1 3 d と、床に固定されるとともに受け体 1 3 d を任意位置で固定可能な固定プレート 1 4 とから成るので、より容易かつ確実に、パチンコ遊技機 P 又はスロットマシン S に対向した位置に遊技機用椅子 1 3 を設置させることができる。

【0077】

さらに、本実施形態に適用された遊技機用椅子 1 3 においては、島設備が、パチンコ遊技機 P 及びスロットマシン S が任意位置に設置可能とされたので、パチンコ遊技機 P とスロットマシン S とを混合させつつ設置することができる島設備に対応して遊技機用椅子 1 3 を規定の位置に設置することができる。なお、適用される遊技機用椅子 1 3 は、上述の如く対向する遊技機に応じた位置にて床に固定されるものに限らず、脚部 1 3 b が一定の位置にて固定され、かつ、対向する遊技機に応じて着座部 1 3 a が脚部 1 3 b に対して前後方向又は左右方向に移動自在とされたものであってもよい。

40

【0078】

以上、本実施形態について説明したが、本発明はこれに限定されるものではなく、パチンコ遊技機 P から排出された遊技球を回収する遊技球回収手段 4 と、スロットマシン S から排出されたメダルを回収するメダル回収手段 5 とが上下に並設されるとともに、遊技球

50

回収手段４がメダル回収手段５より上方の位置に配設されたものであれば足り、例えば載置台３が上下方向又は前後方向に移動せず島設備に対して固定位置（但し、パチンコ遊技機Ｐの方がスロットマシンＳより高い位置に載置されたものが好ましい）とされたものであってもよい。

【００７９】

また、遊技媒体（遊技球及びメダル）を回収するための遊技球回収手段４及びメダル回収手段５は、上記実施形態のものに限定されず、例えば搬送コンベアとは異なる他の形態のものとしてもよい。さらに、遊技球補給手段１０及びメダル補給手段１２は、上記実施形態のものに限定されず、他の形態のものとしてもよく、或いは遊技機に対する遊技球又はメダルの何れか一方若しくは両方の補給を作業員が手作業にて行うものとしてもよい。

10

【産業上の利用可能性】

【００８０】

パチンコ遊技機及びスロットマシンから成る遊技機を任意選択的に設置可能な島設備であって、パチンコ遊技機から排出された遊技球を回収する遊技球回収手段と、スロットマシンから排出されたメダルを回収するメダル回収手段とが上下に並設されるとともに、遊技球回収手段がメダル回収手段より上方の位置に配設されたものであれば、外観形状が異なるもの或いは他の機能が付加されたもの等にも適用することができる。

【符号の説明】

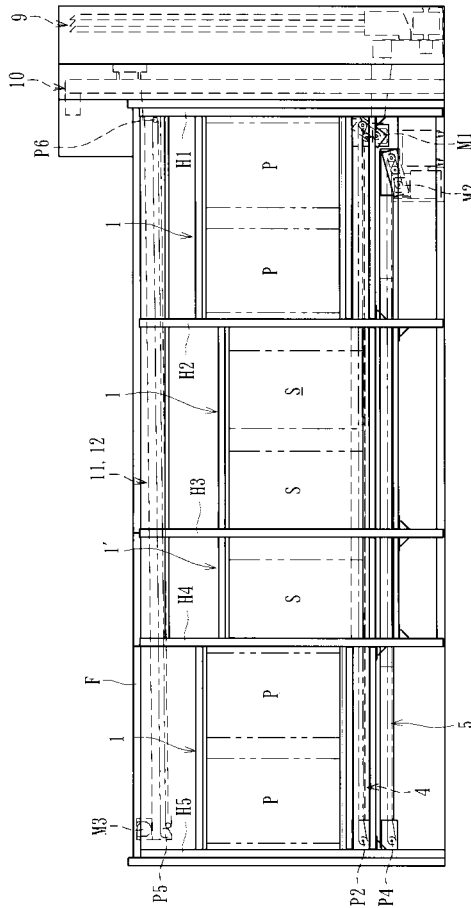
【００８１】

- １ 載置手段
- ２ 枠体
- ３ 載置台
- ４ 遊技球回収手段
- ５ メダル回収手段
- ６ 遊技球案内手段
- ７ 支持フレーム
- ８ メダル案内手段
- ９ 遊技球揚送手段
- １０ メダル揚送手段
- １１ 遊技球補給手段
- １２ メダル補給手段
- １３ 遊技機用椅子
- １４ 固定プレート
- Ｐ パチンコ遊技機
- Ｓ スロットマシン

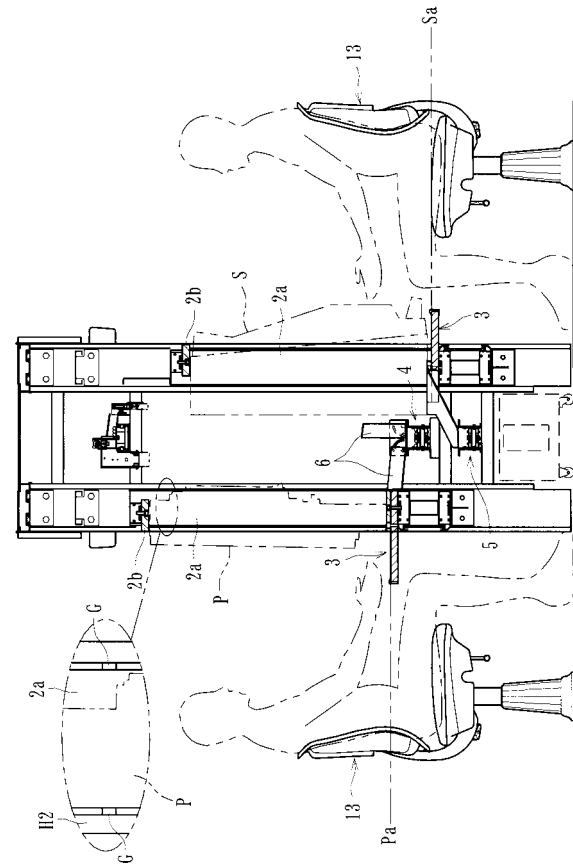
20

30

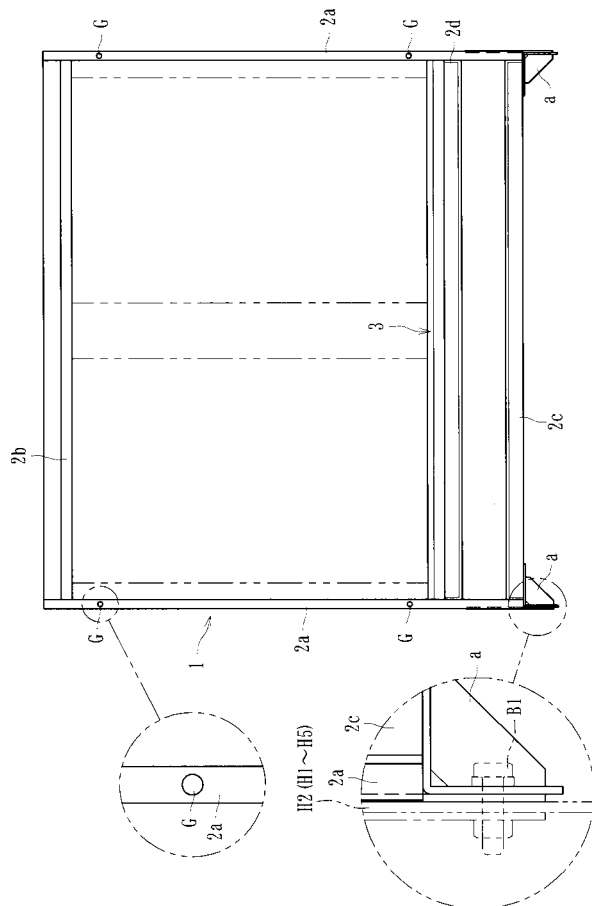
【図 1】



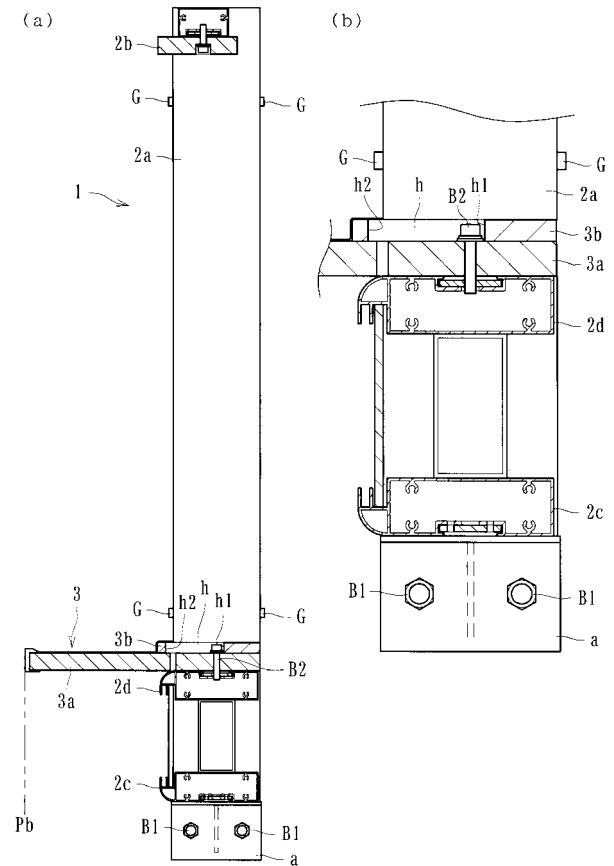
【図 2】



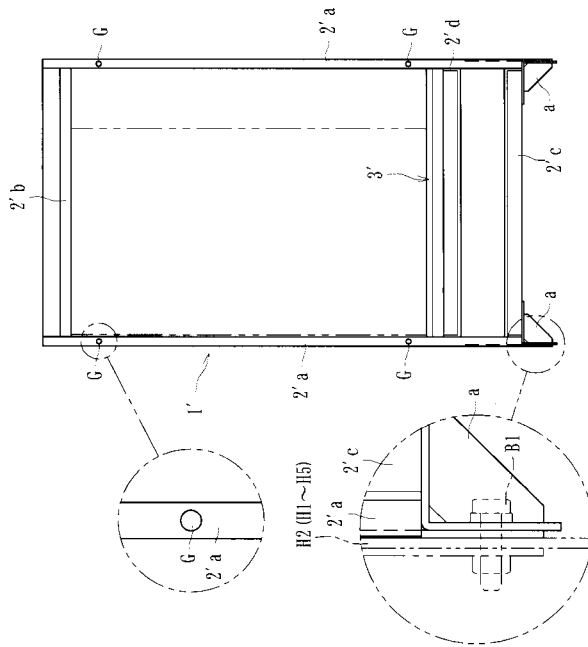
【図 3】



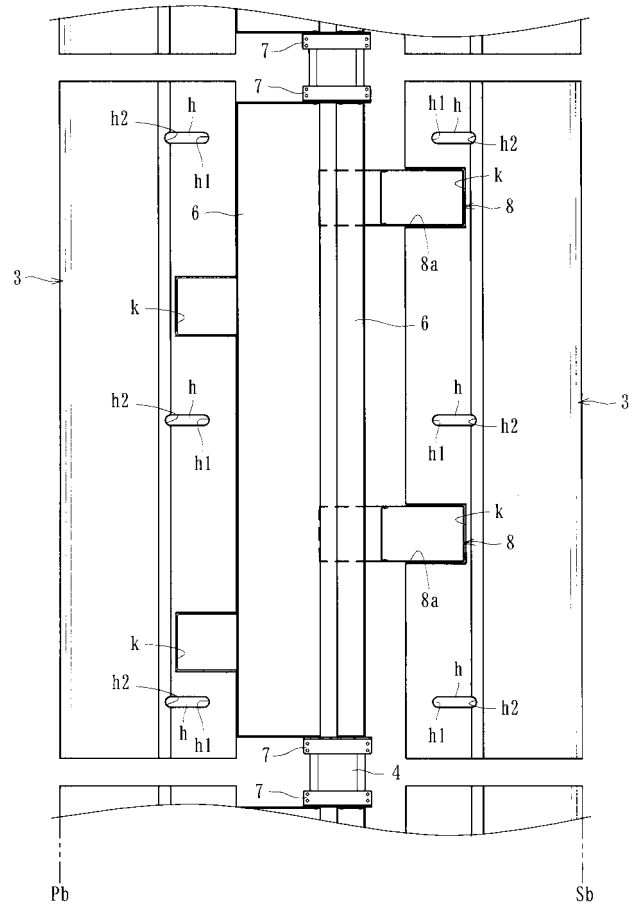
【図 4】



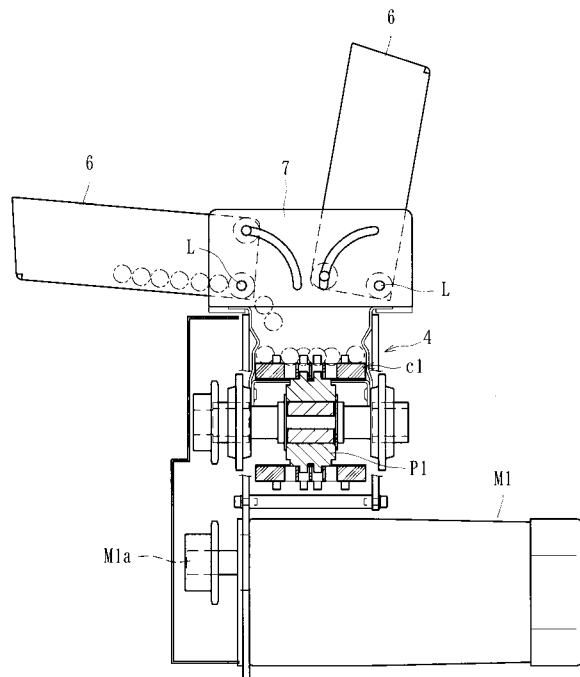
【図 9】



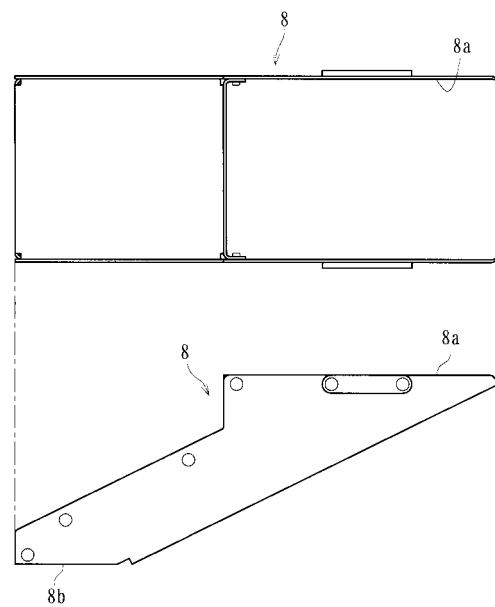
【図 10】



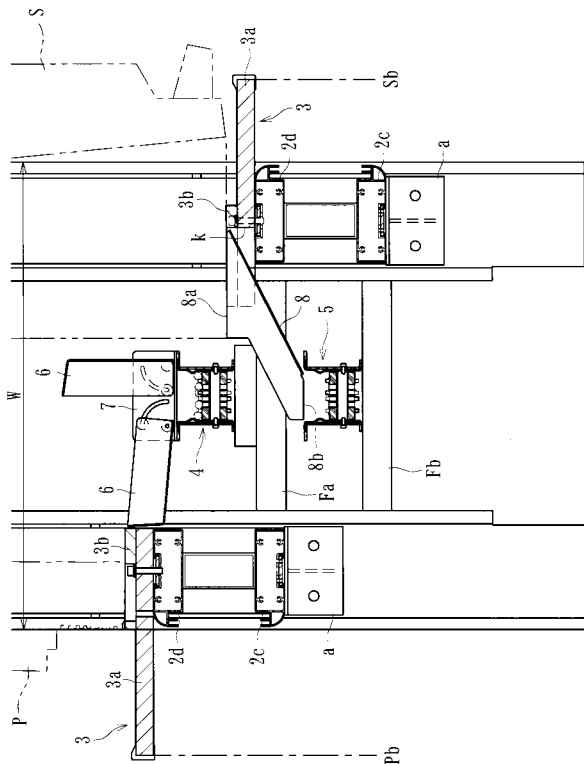
【図 11】



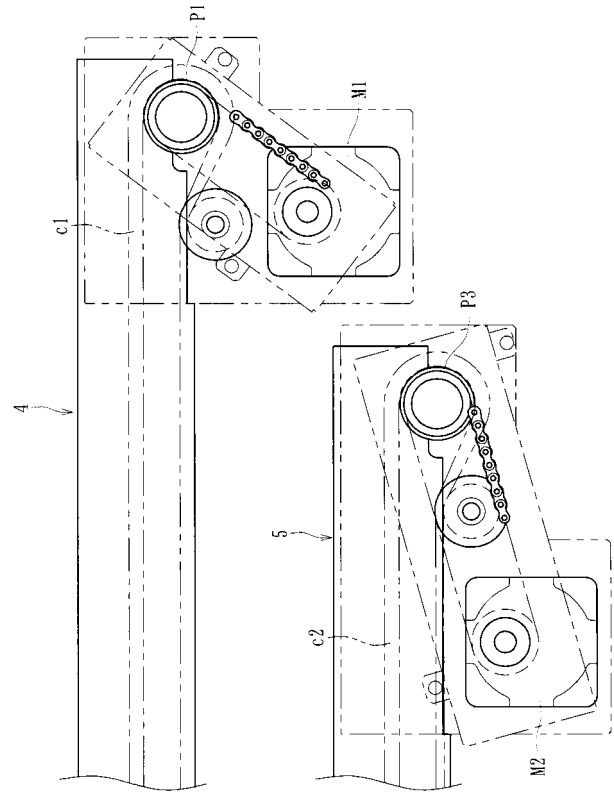
【図 12】



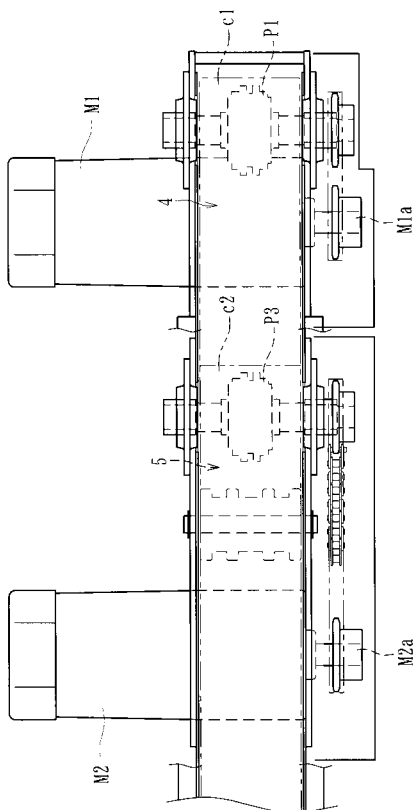
【図 13】



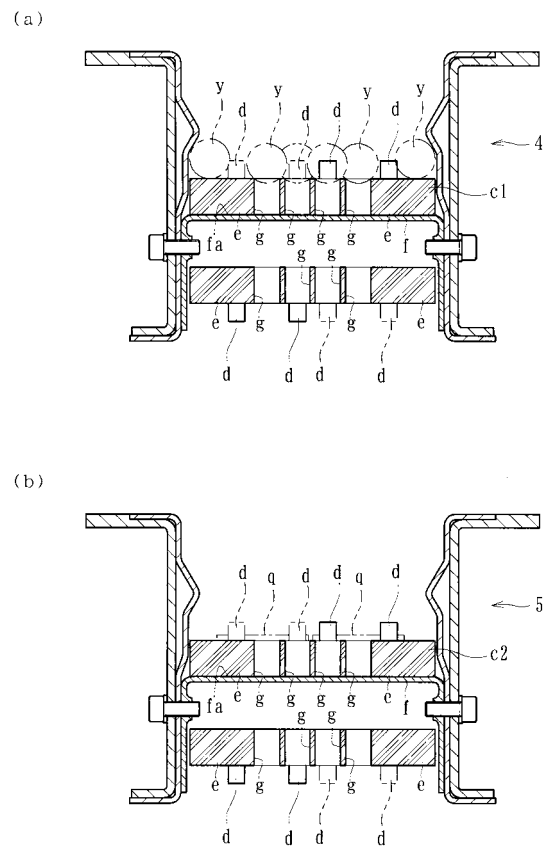
【図 14】



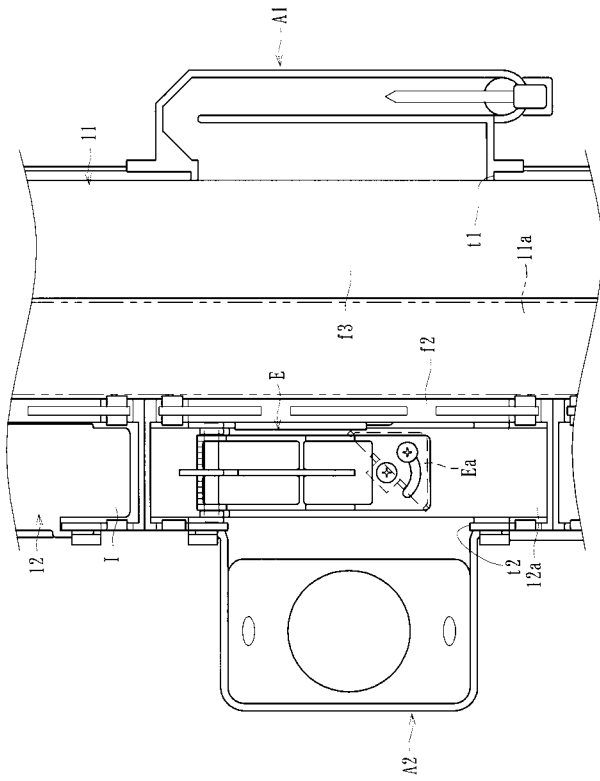
【図 15】



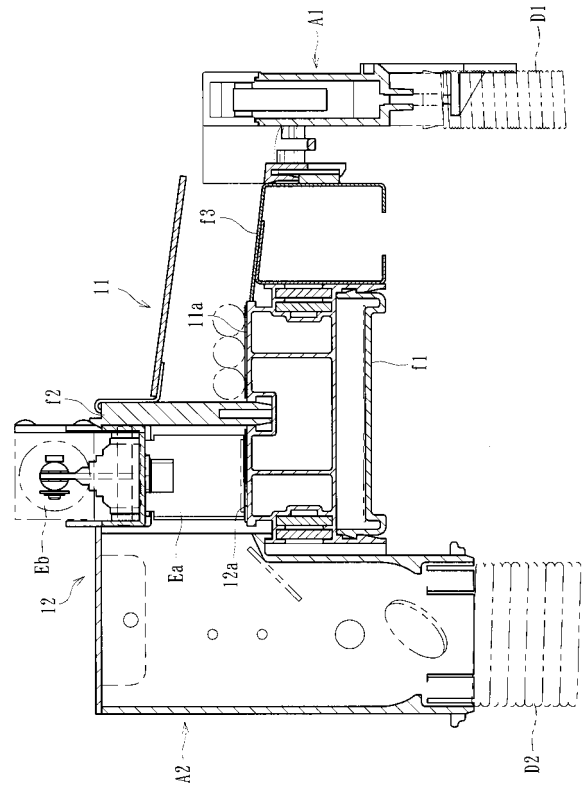
【図 16】



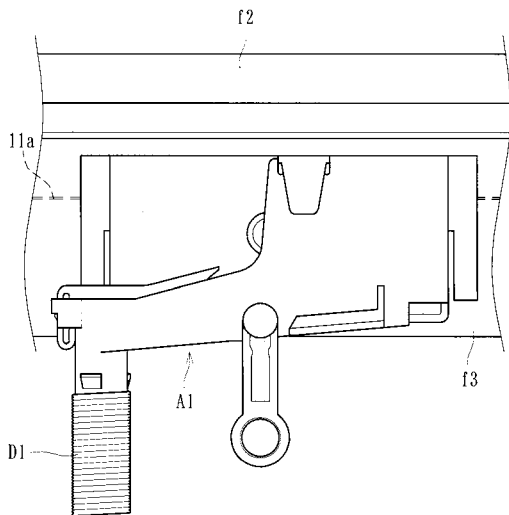
【図 17】



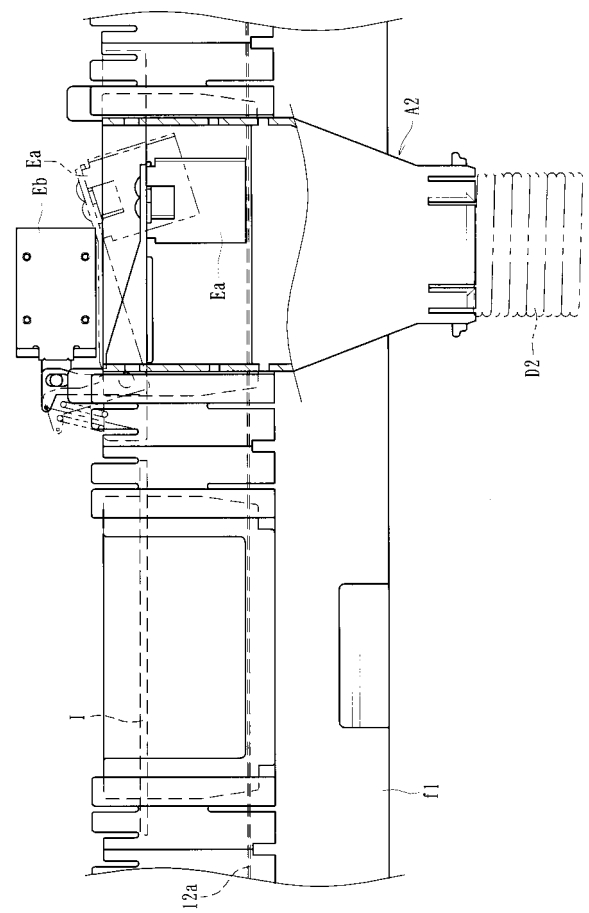
【図 18】



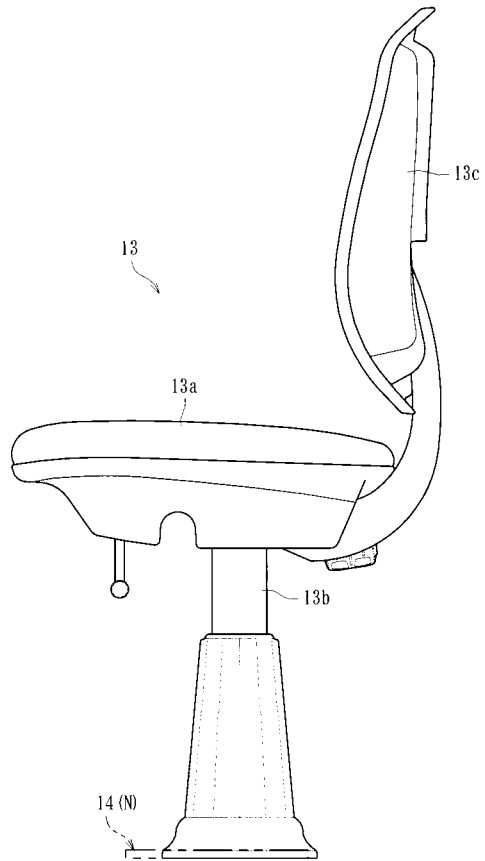
【図 19】



【図 20】

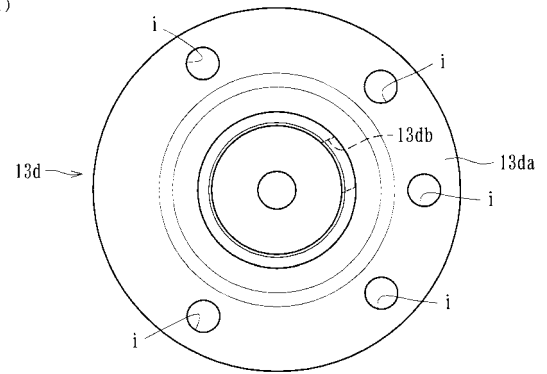


【図 2 1】

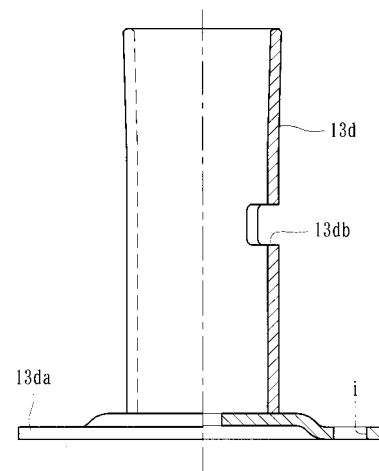


【図 2 2】

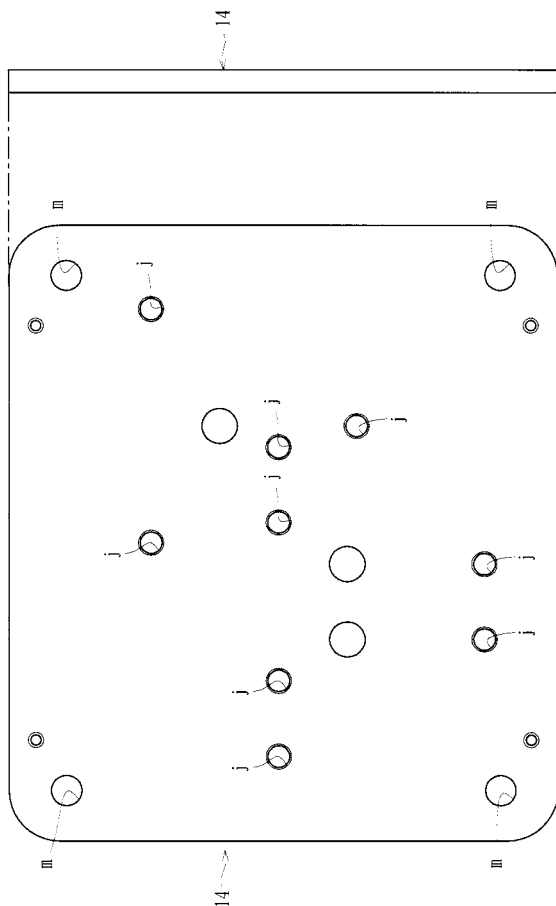
(a)



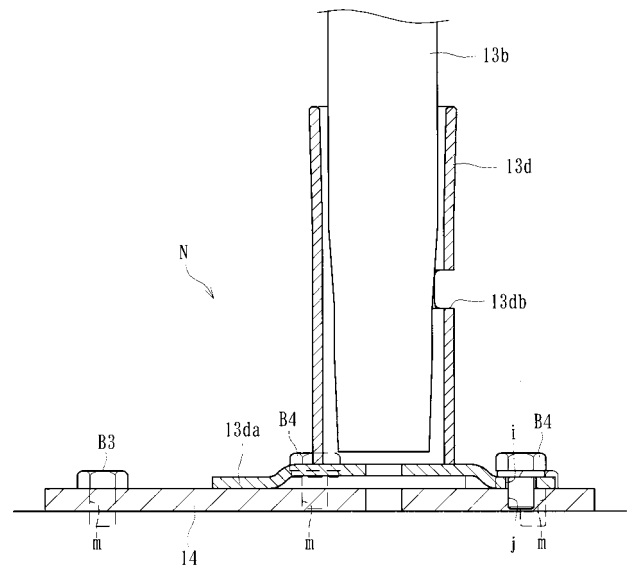
(b)



【図 2 3】

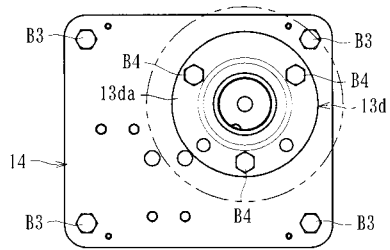


【図 2 4】

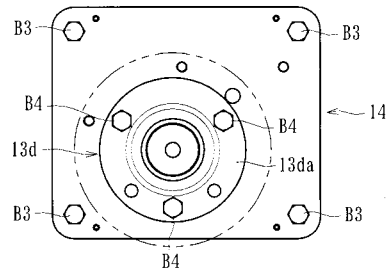


【図 25】

(a)



(b)



(c)

